

梶田啓二郎 （東京大学） 哲學者。明治二十七年四月五日愛媛縣生れ、平成二年十一月歿（五十四歳）。昭和五年法政大学哲学科卒。千葉大学、東京立大学、法大各教授歴任。

著譯書 『回想』ニ木清一附年譜及著作目録』（合著・二）書房編輯部編、昭和二十二年一月五日（二）書房）、『回想』ニ木清一（合著・荻川徹）編、昭和二十二年一月十五日（文化書院）、『哲學と文學』（合著・高桑純夫編、昭和二十二年十一月二十五日（瑞書房）、シエイム大著）コプラダマテイダムロ（譯、昭和二十九年二月十五日創元社）『創元文庫』。のち二十二年五月二十五日岩波書店「岩波文庫」、二十五年十月二十五日日本教文社「ウイリアム・シエイム大著作集」、キルケゴール著『反復』（譯、昭和二十一年四月五日岩波書店「岩波文庫」）、ボヘンヌキー著『現代のヨーロッパ哲學』（譯、昭和二十一年四月二十五日岩波書店「岩波現代叢書」）、コゼーレン・キルケゴール『その人と思想』（合著・務臺理作編、昭和二十一年十一月十五日理想社）、マルソーゼ著『理性と革命』（ハーゲルと社会理論の興隆）』（共訳、昭和二十六年九月二十日岩波書店）、W・シエイム大著『宗教的経験の諸相』全二冊（訳、上・昭和四十四年十月十六日、下・同十五年二月十六日岩波書店「岩波文庫」）、キルケゴール著『現代の批判他一篇』（訳、昭和五十六年二月十六日岩波書店「岩波文庫」）等。